

【中学校の部 優秀賞】

「初めてののお弁当作り」

宇陀市立榛原中学校 2年 高岡 泰大

夏休みに、自分でお弁当を作るという課題がありました。お弁当なんか作ったことも無くて、何時も作ってもらったお弁当を、当たり前のように食べていたので、ちょっと困りました。

自分で作って見たら、かなり大変な作業で「おかずは何?」「色どりも少しは考えないと」とか、普段は考えたこともないことで悩みました。不器用なので包丁を持つ手もあぶないし、あげくのはてには、火の付いていないコンロでウインナーを炒めていたりして、側で見ていた祖母と妹に、大笑いされました。作る人の大変さが、少しは分かりました。

「作る」「食べる」ということは、健康な身体を作る為に大切なことで、しっかりした知識を身に付けないといけないということだろうと思います。僕は好き嫌いがあまり無くて結構何でも食べられます。

これからも意識して、生活の中で「食」を学んでいかなければと思いました。